

「初等教育カリキュラム研究」執筆要項

平成 24 年 4 月 26 日制定

令和 2 年 8 月 19 日改訂

1. 執筆の原則

- (1) 投稿原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表はこの限りではない。
- (2) 提出する原稿は、完全原稿とする。完全原稿とは、提出した原稿に加筆・修正をせず、直接印刷、出版できる状態の原稿とする。
- (3) 提出する原稿は、剽窃防止ソフトを使用して論文内容を確認し、その結果 (PDF ファイル) を原稿提出時に添付しなければならない。

2. 原稿の様式

A. 和文で執筆する場合

- (1) 原稿は、編集委員会が指定する文書ファイル (以下、電子原稿用紙) を用いて作成する。電子原稿用紙は、下記の初等教育カリキュラム学会の Web サイトからダウンロードできる。
<https://seec-web.com/journal/>
- (2) 原稿の 1 ページ目には、題目 (必要であれば副題)、執筆者名を順に記入する。題目 (副題) と執筆者名の間は 1 行空ける。
- (3) 1 ページ目の脚注には、執筆者の所属機関を、番号を付して明記する。また、執筆者名の右肩に、所属機関名に付した番号を上付きで明記する。なお、現職教員が大学院生としての身分を併せ持つ場合、その所属機関を列記する。
- (4) 執筆者名に続けて、1 行空けて 400 字以内の要約、1 行空けてキーワード (3 から 5 項目) を書き、さらに 2 行空けて本文を書き始める。
- (5) 最終ページに英文で、上記の(2)~(4)に対応させて、題目 (必要であれば副題)、執筆者名、所属機関名、250 語以内の抄録、キーワード (3 から 5 項目) を記入する。
- (6) 原稿のページ数は図表等を含めて原則 10 ページまでとする。なお、刷り上がりの研究論文・実践論文・研究ノート・実践ノート等のページ数が、10 ページを超える場合の経費は、投稿者の負担とする。

B. 英文で執筆する場合

- (1) 原稿は、編集委員会が指定する文書ファイル (以下、電子原稿用紙) を用いて作成する。電子原稿用紙は、下記の初等教育カリキュラム学会の Web サイトからダウンロードできる。
<https://seec-web.com/journal/>
- (2) 原稿の 1 ページ目には、題目 (必要であれば副題)、執筆者名を順に記入する。題目 (副題) と執筆者名の間は 1 行空ける。
- (3) 1 ページ目の脚注には、執筆者の所属機関を、番号を付して明記する。また、執筆者名の右肩に、所属機関名に付した番号を上付きで明記する。なお、現職教員が大学院生としての身分を併せ持つ場合、その所属機関を列記する。
- (4) 執筆者名に続けて、1 行空けて 250 語以内の要約、1 行空けてキーワード (3 から 5 項目) を書き、さらに 2 行空けて本文を書き始める。
- (5) 最終ページに和文で、上記の(2)~(4)に対応させて、題目 (必要であれば副題)、執筆者名、所属機

関名，約 1000 字の抄録，キーワード（3 から 5 項目）を記入する。

(6)原稿のページ数は図表等を含めて原則 10 ページまでとする。なお，刷り上がりの研究論文・実践論文・研究ノート・実践ノート等のページ数が，10 ページを超える場合の経費は，投稿者の負担とする。

(7)英文校正は執筆者が各自で済ませ，提出すること。

3. ページ設定

A. 和文で執筆する場合

(1)原稿の用紙サイズは A4 判とする。

(2)原稿の文字数と行数は，2 段組み，24 字×47 行とする。

(3)原稿の余白は，上 25mm，下 30mm，左 20mm，右 20mm とし，ヘッダやページ番号はつけない。

B. 英文で執筆する場合

(1)原稿の用紙サイズは A4 判とする。

(2)原稿は 10.5pt で 47 行とする。

(3)原稿の余白は，上 25mm，下 30mm，左 20mm，右 20mm とし，ヘッダやページ番号はつけない。

4. フォントと句読点

(1)原稿のフォントは，和文には MS 明朝体を，数字・アルファベットには Century 体を使用する。

(2)フォントサイズは，題目 15 ポイント，副題 12 ポイントとする。執筆者名，要約，キーワード，本文および図表のタイトルは 10.5 ポイントとする。注，参考文献および 1 ページの脚注は 9 ポイントとする。

(3)数字とアルファベットは半角とする。その他の文字は原則として全角とする。

(4)和文論文の句読点は「，」「。」，英文論文の句読点は「，」「.」（ピリオド）を使用する。

5. 図表

(1)図表等は，そのまま印刷できる原図を作成すること。

(2)図表等は，原則として白黒とする。特に必要とする場合（カラー写真の使用等）は着色を認めるが，印刷・製本に要する費用は投稿者が負担する。

(3)原図は原稿中に挿入すること。なお，割付の都合上，挿入位置が多少ずれる場合がある。

(4)図表等には，それぞれに通し番号とタイトルを記載する。通し番号は図と表を区別して記載する。記載する位置は，図の場合は原図の下に，表の場合は原図の上に記載する。

(5)図表等とそのタイトルは中央揃えとする。

6. 注および参考文献

(1)注および参考文献一覧は論文末に一括して掲げる。

(2)注および参考文献の記載方法は，執筆者の研究分野の慣習に従う。ただし，論文の場合は，著者，発表年，論文名，雑誌名，巻号，ページ数を必ず記載すること。本の場合は，著者（および訳者），発行年，書名，発行所を必ず記載し，必要な場合はページ数も記載すること。また，編著本の場合は，著者，発行年，題名，編著者，書名，ページ，発行所を必ず記載すること。インターネット上の情報の場合は，URL と検索年月日を記載すること。

7. 提出物

(1)投稿する際には，電子原稿，紙原稿，添付票，チェックリスト，剽窃防止ソフト使用結果（PDF ファイル）の 5 点を合わせて提出する。なお，剽窃防止ソフトでの確認が難しい場合は，その確認

を編集委員会に依頼する。

(2)原稿は、電子原稿と紙原稿の両方で提出する。電子原稿は、電子原稿用紙を CD-ROM 又は DVD-ROM に記録し、レーベル面に筆頭執筆者氏名を記入して提出する。紙原稿は、電子原稿用紙を A4 版用紙に印刷したものを 1 部提出する。

(3)添付票とチェックリストは、下記の初等教育カリキュラム学会の Web サイトからダウンロードし、必要事項を記入して、提出する。

<https://seec-web.com/journal/>

8. 提出方法

(1)原稿は、提出期限までに郵送すること。提出期限は 9 月末日とする。提出期日は消印によって判断する。

(2)提出用の封筒には、宛名等の他に「初等教育カリキュラム研究投稿原稿在中」と朱書きすること。

(3)郵送先は、以下の通りとする。

〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1

広島大学教育学部気付

初等教育カリキュラム学会事務局『初等教育カリキュラム研究』編集委員会

(4)提出された原稿等は、原則として返却しない。したがって、電子原稿等は適宜複製を作成し、保管すること。

9. 原稿の修正と校正

(1)原稿提出後の加筆・修正は、原則として認めない。ただし、編集委員会が特に必要であると認めた場合はその限りではない。

(2)執筆者による校正は 1 回とし、その内容は誤字脱字の修正のみとする。なお、体裁を整えるために編集委員会が校正を行うことがある。

附則

この規程は、平成 24 年 4 月 26 日から施行する。

この規程は、平成 26 年 5 月 29 日から施行する。

この規程は、平成 27 年 6 月 4 日から施行する。

この規程は、平成 28 年 1 月 9 日から施行する。

この規程は、平成 30 年 1 月 7 日から施行する。

この規程は、平成 31 年 1 月 6 日から施行する。

この規程は、令和 1 年 8 月 21 日から施行する。

この規程は、令和 2 年 8 月 19 日から施行する。